



どれみとなかよし学習指導案 (音楽)

相模原市立淵野辺小学校
坊野博範

1.日 時 平成12年10月14日(金) 第3校時

2.学年・組 第1学年5組 38名

3.場 所 教室

4.単元について

1年生の2学期に入り 鍵盤ハーモニカが始まった。子供にとって音の出る楽器は非常に興味をもつ遊びの道具である。毎朝それぞれの教室から鍵盤ハーモニカを吹く音が聞こえてくる。子供たちは鍵盤ハーモニカで大人が考えているメロディーを演奏するのではなく、鍵盤を押すことによって出てくる音そのものを楽しみ、チャルメラを始めとするさまざまな音を作り出して楽しんでいる。

本単元では、「どれみのジェンカ」「そらのシーソー」の二つの題材を活用して、階名唱で歌う、ドレミ体操の身体表現活動を通して階名唱の楽しさに親しませたい。また、身体表現の楽しさ、階名唱での楽しさに触れさせながら鍵盤ハーモニカや木琴などの楽器を演奏することにつなげていきたい。

本ソフトは、画面の鍵盤をマウスでクリックすると階名が色で区別された音符が表示され、五線譜を意識しないで音の高低や音符に親しむことができる。また、作成した音をあとから演奏することができ、グループで音を楽しみながらドレミ体操をすることができ、低学年でも活用しやすいソフトである。

5.単元目標

- ・ドレミで歌ったり、身体表現をしたりして階名に親しむ。
- ・階名唱や鍵盤楽器になれる。

6.本時目標

- ・どれみのジェンカで遊ぶ
- ・ソフトで作成した音に合わせて身体表現を楽しむ



7.本時の展開 5/6

子どもの活動	支 援
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> どれみのジェンカで遊ぼう </div>	
<p>どれみのジェンカを階名で歌いながらドレミの体操をする。 みんなで階名唱をしながら体操をする。 ・テンポを変えて楽しむ。 ・「ド」の音を抜かして歌う。</p> <p>マイクロワールドを起動し、鍵盤の画面を出す。 ・「ド」の鍵盤を確認する。 教科書を見ながら「どれみのジェンカ」を打ち込む。 打ち込み終わったらグループごとに演奏をする。</p> <p>4分音符と4分休符を使って、音作りをする。 好きな曲を作り、楽器を変えて演奏してみる。 ・友達同士で聞きあう</p> <p>まとめをする</p>	<p>・階名唱のテンポを変えたり、身体表現をしながら十分に楽しむ。</p> <p>全部マウスで操作できることを知らせる。</p> <p>・スピーカーのスイッチを入れておく。 ・音の速度を変え、鍵盤ハーモニカと演奏させてもよい。</p> <p>・音符と休符を4つ合わせてひとつのかたまりであることをしらせる。</p> <p>・次時の学習予定を知らせる。</p>